

CASE 5

自動販売機導入で、地元産青果を使ったアイスを24時間提供  
～売上アップ・業務効率化・地元産青果のPRを実現～

株式会社 たからだの里（業種：小売業）

所在地：三豊市財田町財田上1110番地8

電話：0875-67-3883

URL <https://takaradanosato.co.jp/>



会社概要

道の駅「たからだの里」は、

- 恵みの里（物産館・直営売店・テナントショップ）
- 学びの里（ふるさと伝承館）
- 遊びの里（パークゴルフ場）
- くつろぎの里（環の湯・湯之谷荘）

の4つの里からなる道の駅で、観光客や地元住民に多彩な魅力を提供する複合施設である。

補助金を活用した取組内容

- ・地元産青果を使った自家製アイスクリーム用自動販売機を導入することで、物産店が閉店する夜間や早朝でも販売機会を確保でき、道の駅の立地を生かした新たな収益機会を創出する。
- ・さらに、慢性的な人手不足に対応するため、無人販売を通して運営の効率化を図る。
- ・また、地元農家が生産した季節の果物等をふんだんに使用したオリジナルフレーバーを提供することで、地域農産物の魅力を広く発信し、付加価値の向上と販路拡大にも寄与する。

導入した設備等の概要

自動販売機



導入前・課題等

販売機会損失が課題

- ・物産店の閉店時間帯に訪れる観光客やドライバーに対して、販売機会を逃していた。
- ・店頭販売では、注文を受けて盛り付ける作業に人手が必要で、平日は人件費のロスがあり、休日は長時間の列ができることで、効率的な運営ができていなかった。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・以前よりアイス売店営業時間外に自動販売機でのアイス販売をできないか検討していたところ、この補助金の情報を関係者の方よりお伺いして、資金調達的手段として活用した。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・当初の見込み通り、アイス売店営業時間外のご利用が想定より多く、24時間お客様のご利用がある『道の駅』の特色を生かした冷凍食品自動販売機の導入に手応えを感じている。
- ・これからも道の駅の特色を生かした取り組みを視野に入れ、お客様のニーズに答えられる事業に挑戦していきたい。

導入後・改善・効果等

効率的な販売で地元産  
青果のPRにも貢献！

- ・24時間無人販売が可能となり、夜間の来場者にも販売機会を提供できるようになった。
- ・業務負担を増加させることなく、混雑時にも継続的な販売が実現した。
- ・販売数の増加により、地元産青果のPRにつながった。



効果・成果